

【沿革】

年月	事項
1973年6月	宮崎県東臼杵郡東郷町に人工透析用留置針の製造を目的としてメディキット㈱（現東郷メディキット㈱）を設立
1976年4月	国内初のフッ素樹脂を用いた一体血管留置針を開発
1981年8月	規模拡張に伴い、宮崎県東臼杵郡南郷村に第二工場を建設
1984年9月	製造と販売を分離。メディキット㈱を販売会社として東京都千代田区に設立する。なお、メディキット㈱は東郷メディキット㈱へ社名変更し、製造会社とする。
1986年4月	東郷メディキット㈱にて、シースイントロドューサー及び血管造影用カテーテルを開発
1990年12月	東郷メディキット㈱にて、宮崎県日向市に第三工場（現日向工場）を建設
1991年4月	東郷メディキット㈱にて、血管造影用シースイントロドューサー（スーパーシースイントロドューサー）を開発
1993年3月	東京都文京区湯島に本社ビル落成
1996年12月	東郷メディキット㈱にて、日向工場内に完全自動倉庫を建設
1997年8月	千葉県佐倉市にメディキット㈱佐倉流通倉庫を建設
1998年3月	東郷メディキット㈱にて、新型血管留置針を開発
1998年4月	東郷メディキット㈱の東郷工場、日向工場にて、品質保証の国際規格であるISO9001、ISO13485及びEN46001の認証を取得
2001年9月	東郷メディキット㈱にて、止血弁付安全留置針スーパーキャスZ3を開発
2002年10月	東郷メディキット㈱を100%子会社化
2002年12月	東郷メディキット㈱にて、佐倉流通倉庫内に佐倉工場完成
2003年3月	東郷メディキット㈱にて、メディキット血管拡張カテーテルを開発
2005年6月	ジャスダック証券取引所に上場
2005年7月	東郷メディキット㈱にて、ベトナム・ハイフォン市に子会社Medikit Vietnam Co., Ltd. 設立
2007年6月	止血弁付安全留置針スーパーキャスZ5を発売
2008年1月	東郷メディキット㈱にて、宮崎県日向市に日向第二工場落成
2010年4月	ジャスダック証券取引所と大阪証券取引所の合併に伴い、大阪証券取引所JASDAQに上場
2011年9月	Medikit Vietnam Co., Ltd. にて、ベトナム・ハイフォン市に新工場落成
2013年7月	東京証券取引所と大阪証券取引所の統合に伴い、東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）に上場
2015年4月	安全透析用留置針ハッピーキャスNEOを発売
2016年11月	米国Cardiovascular Systems, Inc. 社が製造する石灰化病変治療デバイス(Diamondback360)の日本市場における独占販売契約を締結
2017年4月	東京都港区芝公園に、研修施設「Shiba Park Education Center」を開設
2019年2月	ドイツ連邦共和国ヘッセン州フランクフルト市に子会社Medikit Europe GmbH設立
2022年4月	東京証券取引所の市場区分の見直しにより、東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）からスタンダード市場に移行
2022年12月	㈱Bolt Medicalを100%子会社化